

2025年2月19日

西日本旅客鉄道株式会社

業務端末のシステム一部誤設定に関するお詫び

西日本旅客鉄道株式会社（以下、弊社）の委託先である「三菱UFJニコス」が、クレジットカード業務を受託する他のカード会社（以下、同社受託先）*の業務端末にて、弊社が保有する一部のお客様のカード情報（「カード番号」「有効期限」「口座番号」「入会日」）が閲覧可能となっていたことが判明しました。お客様ならびに関係の皆様にはご迷惑、ご心配をおかけすることを、お詫び申し上げます。

※同社受託先は以下通り。

au フィナンシャルサービス、OKB ペイメントプラット、小田急電鉄、九州カード、札幌北洋カード、清水リース&カード、たいこうカード、大東クレジットサービス、中京カード、東和カード、とちぎんカード・サービス、名古屋エム・シーカード、みちのくカード、ローソン銀行。

原因は、弊社委託先である三菱UFJニコスでのシステム誤設定によるもので、2025年1月8日に本件を検知次第、既に対象端末では当該画面閲覧を禁止済で、今後の影響拡大の可能性はございません。対象となるお客様は約9万5千名（お一方で複数社ご入会）分で、対象情報に、「セキュリティコード」「ID・パスワード」、「氏名」「住所」「生年月日」は含まれておりません。現時点で、当該表示からの当該情報の使用は確認されておりません。同業務端末では情報の照会・登録のみが可能であり、媒体等への書き出しはできない仕組みとなっております。また、三菱UFJニコスおよび同社受託先も日頃より、ID・パスワードによる同業務端末の使用者および閲覧権限の厳重管理等、個人情報取扱事業者としての安全管理措置を徹底しており、本件に起因しカードの不正使用が発生する可能性は極めて低いと判断しております。

本件の再発防止策として、弊社および同社受託先で閲覧できる情報を、自社会員のみ限定するシステム仕様に変更するとともに、三菱UFJニコスでの今後のシステム改修時にはより厳格なチェックを確行していることを確認いたします。

お客さまにおかれましては、ご不安な点やお気づきのことがございましたら、以下専用デスクまでご連絡賜りますよう、お願い申し上げます。

■三菱UFJニコス特設デスク 0120-335-016【受付時間】9:00～17:00（土日祝も対応）

以上